

図書館はこんなところです

★あかちゃんからおとしりまで、だれでもりようできます。

★りようするのにお金はいりません。

★本・新聞・ざっしやDVD・CDがあります。

★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。

★いろいろなもよしや、子どものためのぎょうじをしています。

★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つだいをします。

★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。



大阪市の図書館は協力しあっています

★大阪市には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために自動車文庫は2台で、100かしょ以上を回っています。

★図書館まで行かなくてもインターネットやけいたい電話で、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。

★かりた本は、大阪市立のどこの図書館でもかえすことができます。

★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。

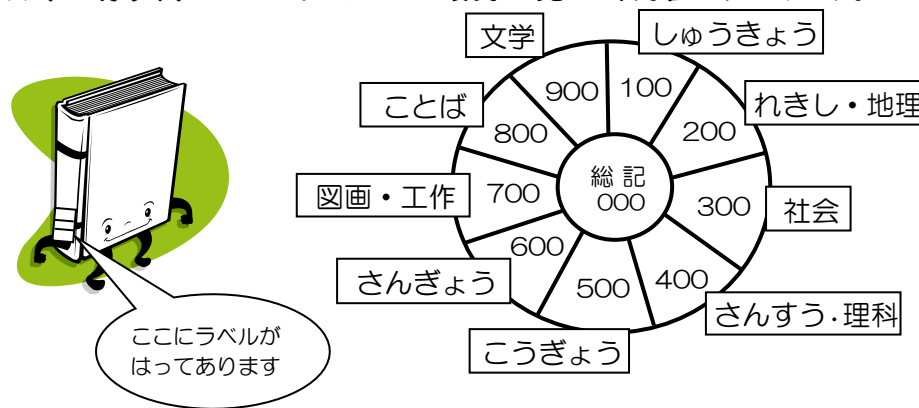


しりょうのならべ方のくふう

★おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDやCDはしゅるいごとにまとめてならべてあります。

★本の内容ごとに分けてならべてあります。

★本の背表紙にはってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。



★ものがたりやエッセイは書いた人の名前の50音じゅんにならんでいます。

★「おおさかの本」など、コーナーにわけておいている本もあります。

浪速図書館しょうかい

★図書館ができた日・・・昭和59(1984)年4月25日

17番目にできた地いき図書館。今年で39さい。

★本の数・・・やく70,000さつ

(おとなの本は47,000さつ、子どもの本は23,000さつ)

★はたらいている人・・・9人

★1日にかしだされる本・・・やく445さつ ★1日に来る人・・・やく280にん

★図書館カードを作っている人数・・・やく4,400人(大人3,800人、子ども600人)

★浪速区内の自動車文庫のステーションの数・・・1かしょ

(令和4(2022)年3月31日げんざい)